

# さくらインターネット株式会社 (3778) 2016年3月期 第2四半期 決算説明会

代表取締役社長 田中邦裕

2015年10月26日



# 決算概況

## 決算ハイライト

### 業績

#### 増収増益

■ 売上高	5,885	百万円	(前年同期比 14.9% 増※)	↑
■ 経常利益	417	百万円	(前年同期比 9.9% 増※)	↑
■ <small>親会社株主に帰属する</small> 四半期純利益	277	百万円	(前年同期比 16.9% 増※)	↑

※ 子会社Joe'sクラウドコンピューティングは黒字化達成

### 事業

#### 石狩データセンター3号棟の建設計画発表

### 業績予想

#### 第2四半期累計の業績予想を達成。通期予想は据置き

- 【売上高】 ・開示予想を上回る進捗を社内目標としていたが、若干下回る  
 ・月額課金売上の伸長を課題ととらえ、下期の売上貢献に向けた施策を継続投下
- 【利益】 ・第2四半期累計期間の実績として、利益確保に一定の手応え  
 ・通期予想を踏まえつつ、優秀なエンジニアの採用は継続  
 (人材獲得好調のため人件費は当初予想を上回る見通し)

※ 2016年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。  
 参考のため、前年同期比は単体決算との比較を記載しております。

## 2. 損益計算書（前年同期比）

- ① VPS・クラウドサービスが順調に成長
- ② エンジニアの増員、販売用機材の増加等（一時的）、サービス機材等保守コストの増加
- ③ 減価償却費（社内システム）、営業人員・採用・教育費用、サービス強化に伴う業務委託の増加

（金額：百万円）

科目名	'15/3期 Q2累計【単体】		'16/3期 Q2累計【連結】		前年同期比		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	
売上高	5,123	100.0	5,885	100.0	761	14.9	①
売上原価	3,794	74.1	4,242	72.1	447	11.8	②
売上総利益	1,328	25.9	1,642	27.9	314	23.6	
販管費	893	17.4	1,154	19.6	260	29.2	③
営業利益	435	8.5	488	8.3	53	12.3	
経常利益	379	7.4	417	7.1	37	9.9	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	237	4.6	277	4.7	40	16.9	

※ 2016年3月期第1四半期より連結決算を開始しております。前年同期比は、単体決算との比較となっております。

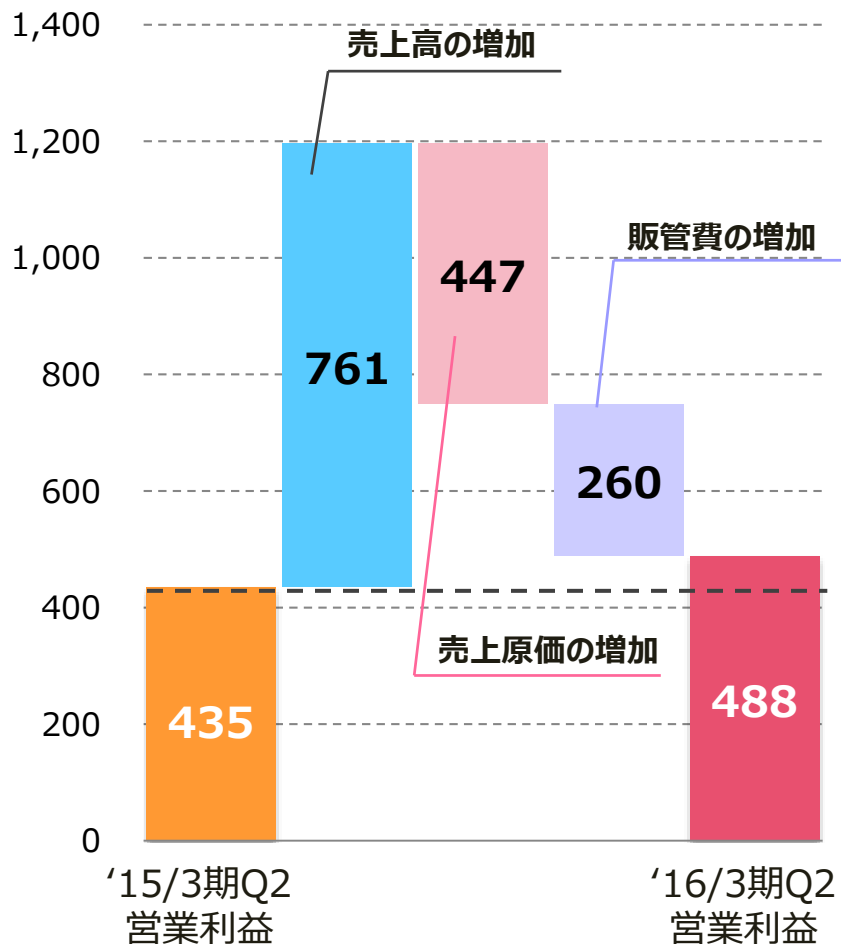
## 2. 損益計算書（前年同期比）

（単位：百万円）

### 営業利益の変動要因

（前年同期比）

（単位：百万円）



主な要因	金額
<b>売上高の増加</b>	<b>761</b>
<b>売上原価の増加</b>	<b>447</b>
エンジニアの増員等	152
販売用機材の増加等（一時的）	135
サービス機材保守コスト等修繕費の増加	47
ドメイン調達コストの増加	32
回線費用の増加（Joe's社、バックボーン増強）	29
その他売上原価の増加	52
<b>販管費の増加</b>	<b>260</b>
減価償却費（社内システム）の増加	60
営業人員・採用・教育費用の増加	50
サービス強化に伴う業務委託の増加（一時的なコストを含む）	49
サービス関連の広告宣伝、営業イベント等の増加	47
のれん償却費	12
その他販管費の増加	42

### 3. 損益計算書（前四半期比）

- ① VPS・クラウドサービスの成長
- ② 成長に向けたエンジニアの増員
- ③ サービス強化に伴う業務委託、サービス関連の広告宣伝、営業施策の増加

（金額：百万円）

科目名	‘15/3期【単体】				‘16/3期【連結】		前四半期比	
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	増減額	増減率
売上高	2,546	2,576	2,690	2,762	2,931	2,953	22	0.8
売上総利益	658	670	746	775	839	803	▲35	▲4.2
構成比(%)	25.9	26.0	27.8	28.1	28.6	27.2		
営業利益	216	219	268	260	291	197	▲94	▲32.3
構成比(%)	8.5	8.5	10.0	9.4	9.9	6.7		
経常利益	191	188	247	230	253	163	▲89	▲35.4
構成比(%)	7.5	7.3	9.2	8.3	8.6	5.5		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	117	157	121	170	107	▲63	▲37.1
構成比(%)	4.7	4.6	5.8	4.4	5.8	3.6		
EBITDA	649	641	684	680	679	585	▲94	▲13.9

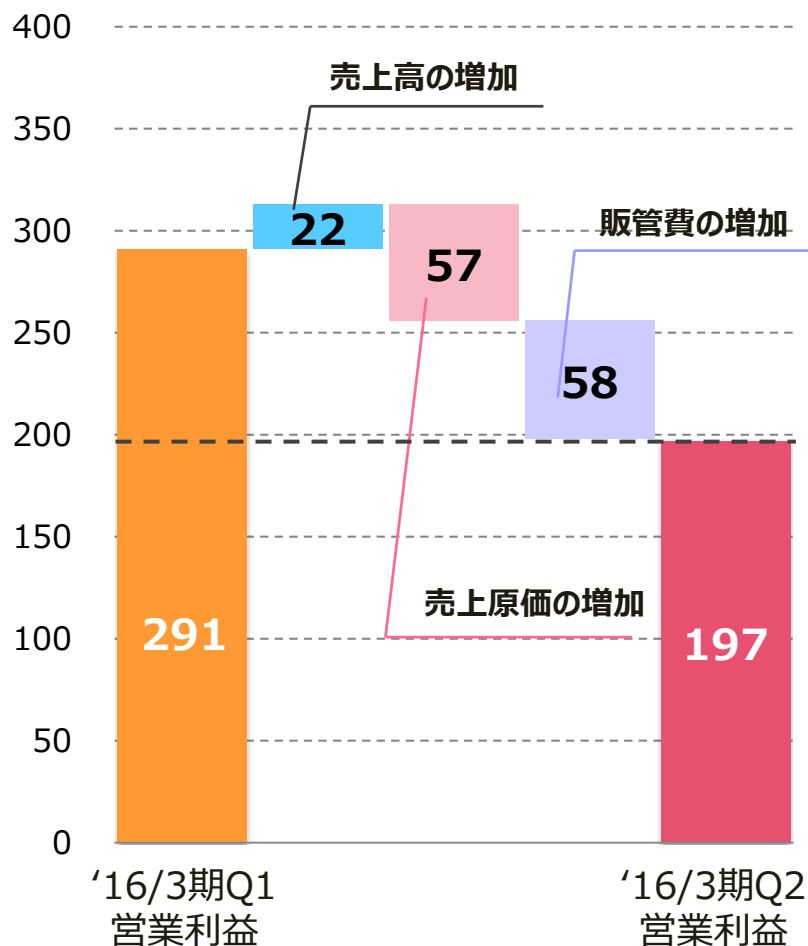
※ 2016年3月期第1四半期より連結決算を開始しております。

※ EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

### 3. 損益計算書（前四半期比）

営業利益の変動要因  
(前四半期比)

(単位：百万円)



(単位：百万円)

主な要因	金額
<b>売上高の増加</b>	<b>22</b>
<b>売上原価の増加</b>	<b>57</b>
エンジニアの増員等	23
減価償却費・リース料の増加	10
サービス機材保守コスト等修繕費の増加	7
その他売上原価の増加	17
<b>販管費の増加</b>	<b>58</b>
サービス強化に伴う業務委託の増加 (一時的なコストを含む)	27
サービス関連の広告宣伝、営業イベント等の増加	20
営業人員の増加等	6
その他販管費の増加	5

- ① スポット売上による売掛金の増加
- ② 石狩データセンター増床による有形リース資産の増加
- ③ 借入金、石狩データセンター増床による長期リース債務の増加

(金額：百万円)

科目名	前期末 (‘15/3期) 【単体】	当期Q2末 (‘16/3期) 【連結】	増減額	科目名	前期末 (‘15/3期) 【単体】	当期Q2末 (‘16/3期) 【連結】	増減額
流動資産	4,682	4,908	① 225	流動負債	5,629	5,615	▲13
固定資産	9,414	10,094	680	固定負債	4,510	5,239	③ 728
(有形固定資産)	7,984	8,550	② 565	負債合計	10,140	10,855	715
(無形固定資産)	872	950	77	純資産	3,957	4,148	190
(投資その他資産)	557	594	36	(株主資本)	3,957	4,148	190
資産合計	14,097	15,003	905	負債純資産合計	14,097	15,003	905

※ 2016年3月期第1四半期より連結決算を開始しております。上記の前期末は単体決算数値を、当期Q2末は連結決算数値を記しており、増減額は単体決算との比較となっております。



## 5. キャッシュ・フロー計算書（前四半期比）

- ① 税金等調整前四半期純利益・減価償却費を計上、前四半期は消費税・法人税等を納付
- ② サービス機材、石狩データセンター用地の購入
- ③ 長期借入による収入が借入金の返済、リース債務の支払いを上回る

（金額：百万円）

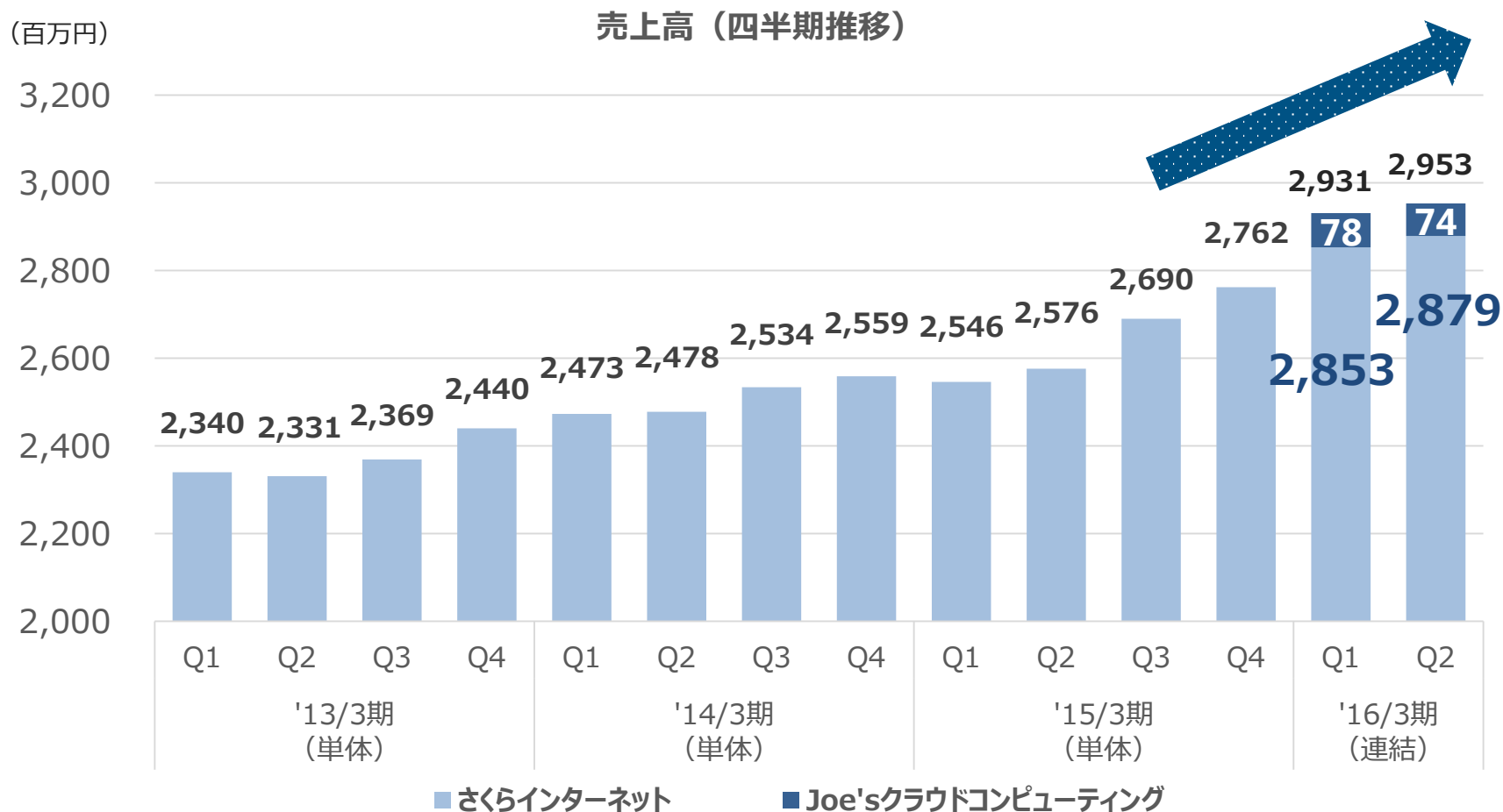
項目	'15/3期【単体】				'16/3期【連結】		前四半期比 増減額
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	
営業CF	828	686	597	799	206	480	① 274
投資CF	▲177	▲146	▲177	▲39	▲172	▲369	②▲196
営業CF－投資CF	650	539	419	760	33	111	77
財務CF	▲401	▲323	▲273	▲319	▲239	81	③ 321
現金等の増加額	248	216	146	440	▲206	192	398
現金等の残高	2,335	2,552	2,698	3,139	2,933	3,126	

※ 2016年3月期第1四半期より連結決算を開始しております。



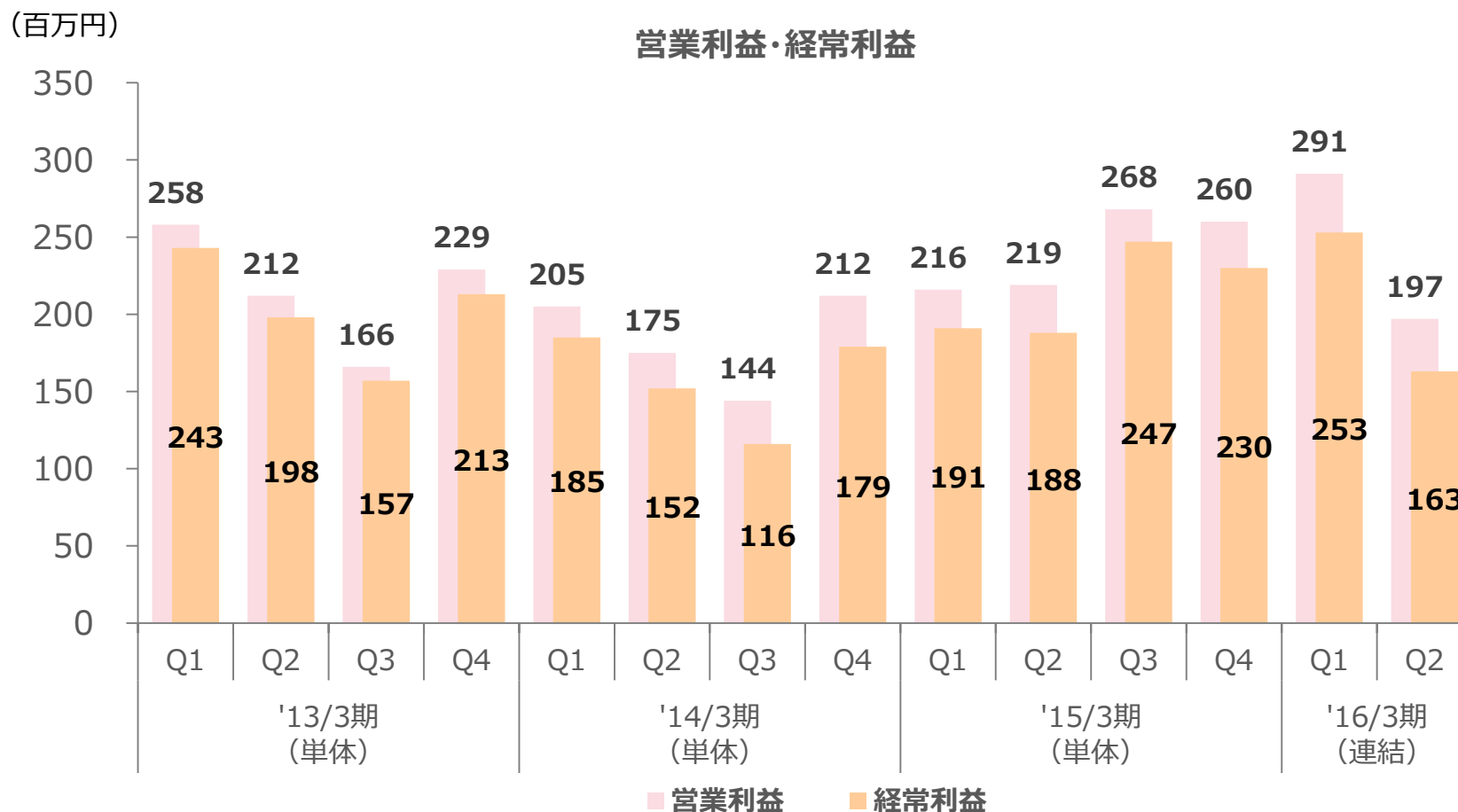
# 業績関連データ

## 営業施策の強化が奏功し、前期Q3から売上高の伸びを継続



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

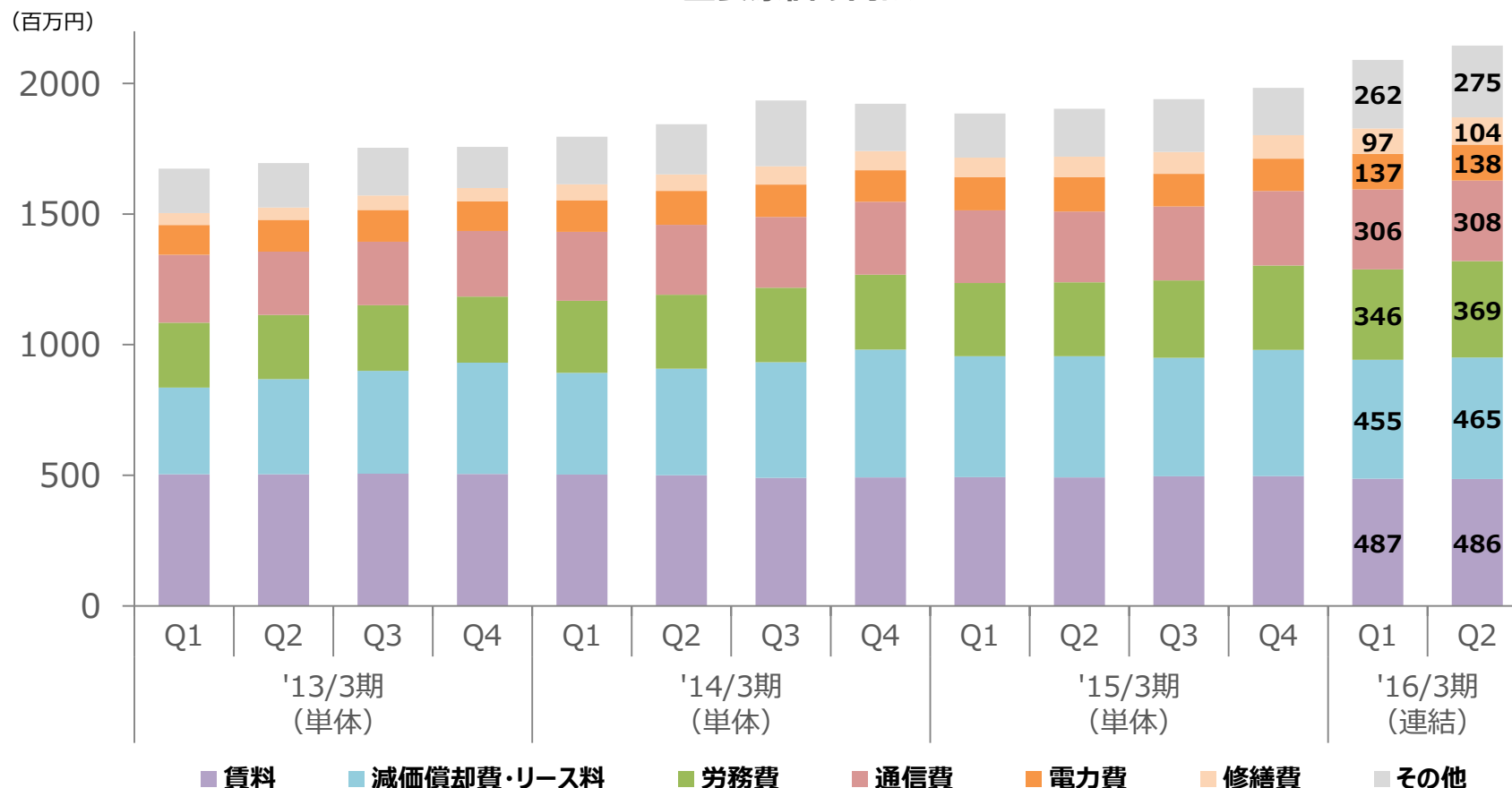
### 将来の成長に向けた採用強化、営業施策の強化等によりQ2では利益減少



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

## 労務費やサービス提供機材の減価償却費・リース料、修繕費が増加

主要原価の内訳



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

## 4. サービス別売上高（前四半期比）

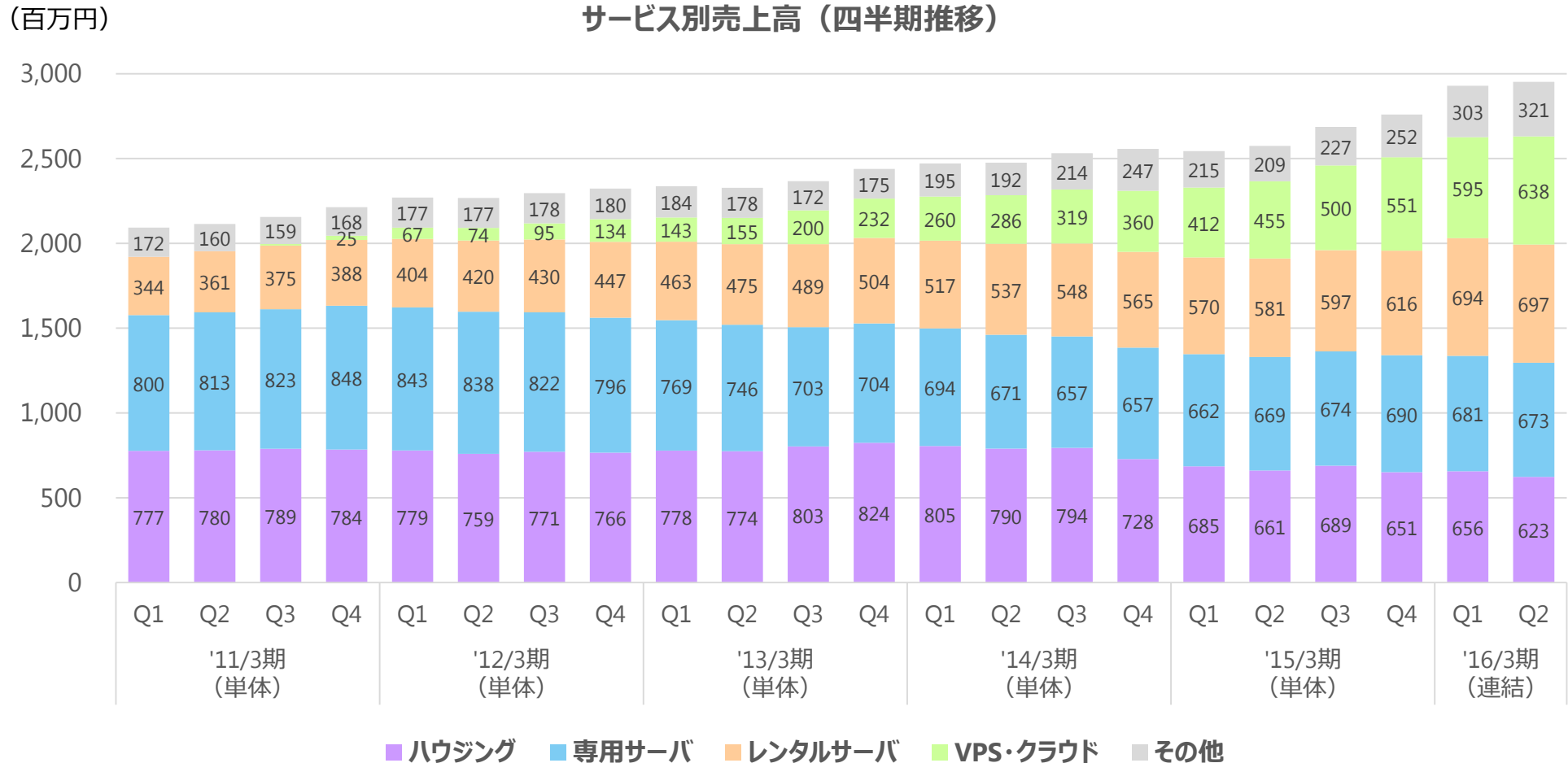
- ① 前四半期にスポット売上が発生
- ② VPS・クラウドサービスが引き続き成長
- ③ スポットでの機器販売

（金額：百万円）

サービス名	'15/3期【単体】				'16/3期【連結】		前四半期比	
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	増減額	増減率
ハウジング	685	661	689	651	656	623	▲33	▲5.1
構成比(%)	26.9	25.7	25.6	23.6	22.4	21.1		
専用サーバ	662	669	674	690	681	673	▲8	▲1.2
構成比(%)	26.0	26.0	25.1	25.0	23.3	22.8		
レンタルサーバ	570	581	597	616	694	697	3	0.4
構成比(%)	22.4	22.6	22.2	22.3	23.7	23.6		
VPS・クラウド	412	455	500	551	595	638	43	7.3
構成比(%)	16.2	17.7	18.6	20.0	20.3	21.6		
その他	215	209	227	252	303	321	17	5.8
構成比(%)	8.5	8.1	8.5	9.1	10.4	10.9		

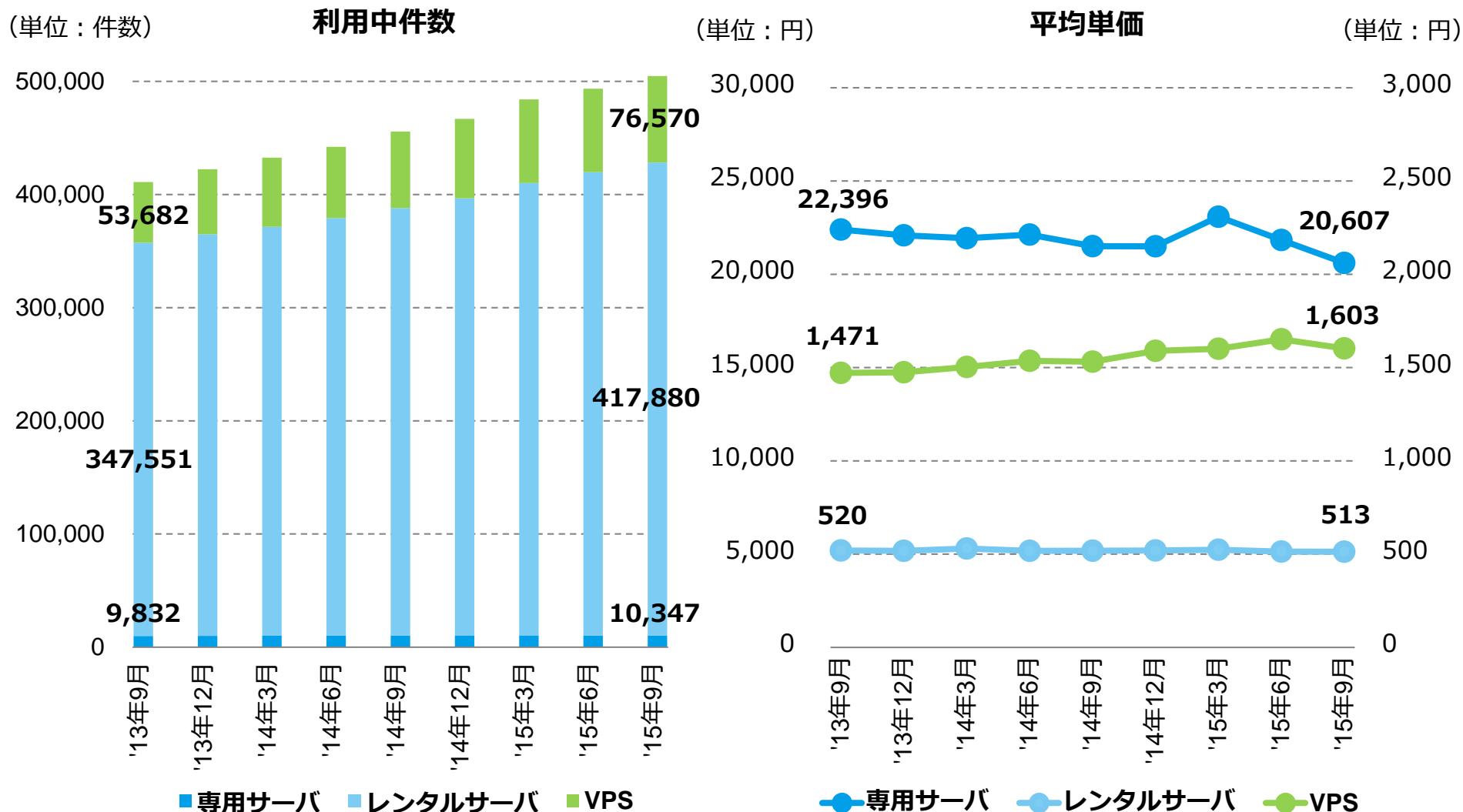
※ 2016年3月期第1四半期より連結決算を開始しております。前四半期比は、単体決算との比較となっております。

## VPS・クラウドサービスが順調に増加



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

## 6. ホスティングサービス 利用動向

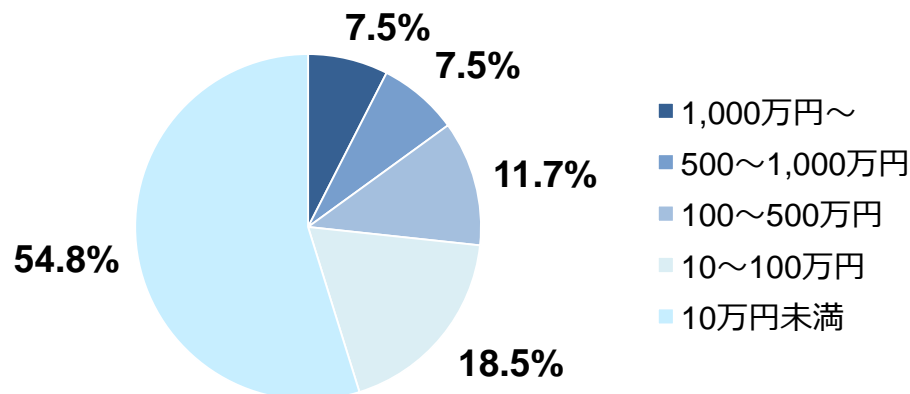


※さくらインターネット単体のみを対象に集計しております。



## 小口顧客の売上構成比が高く、特定の業種に依存しない顧客構成

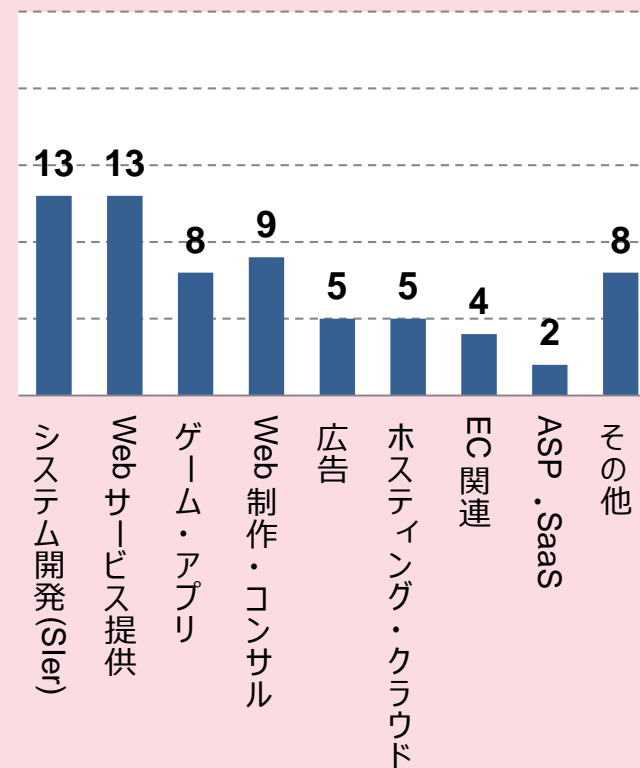
月額料金別データ  
(売上構成比)



月額料金	事業者数			
	'14年12月	'15年3月	'15年6月	'15年9月
1,000万円～	5	5	6	<b>4</b>
500～1,000万円	9	8	11	<b>10</b>
100～500万円	51	65	49	<b>53</b>

※さくらインターネット単体のみを対象に集計しております。

業種別  
月額料金100万円以上の顧客数





# 事業概況

## 成長にドライブをかけるためアクションの増大が必要

1

売上高の成長

2

サービス・技術・運用の強化

3

コストの最適化

4

組織力・人材力の強化

## 当Q2の具体的アクション

### 1 売上高の成長

各ターゲット顧客への営業施策を継続実施

### 2 サービス・技術・運用の強化

新サービスの投入・機能拡充

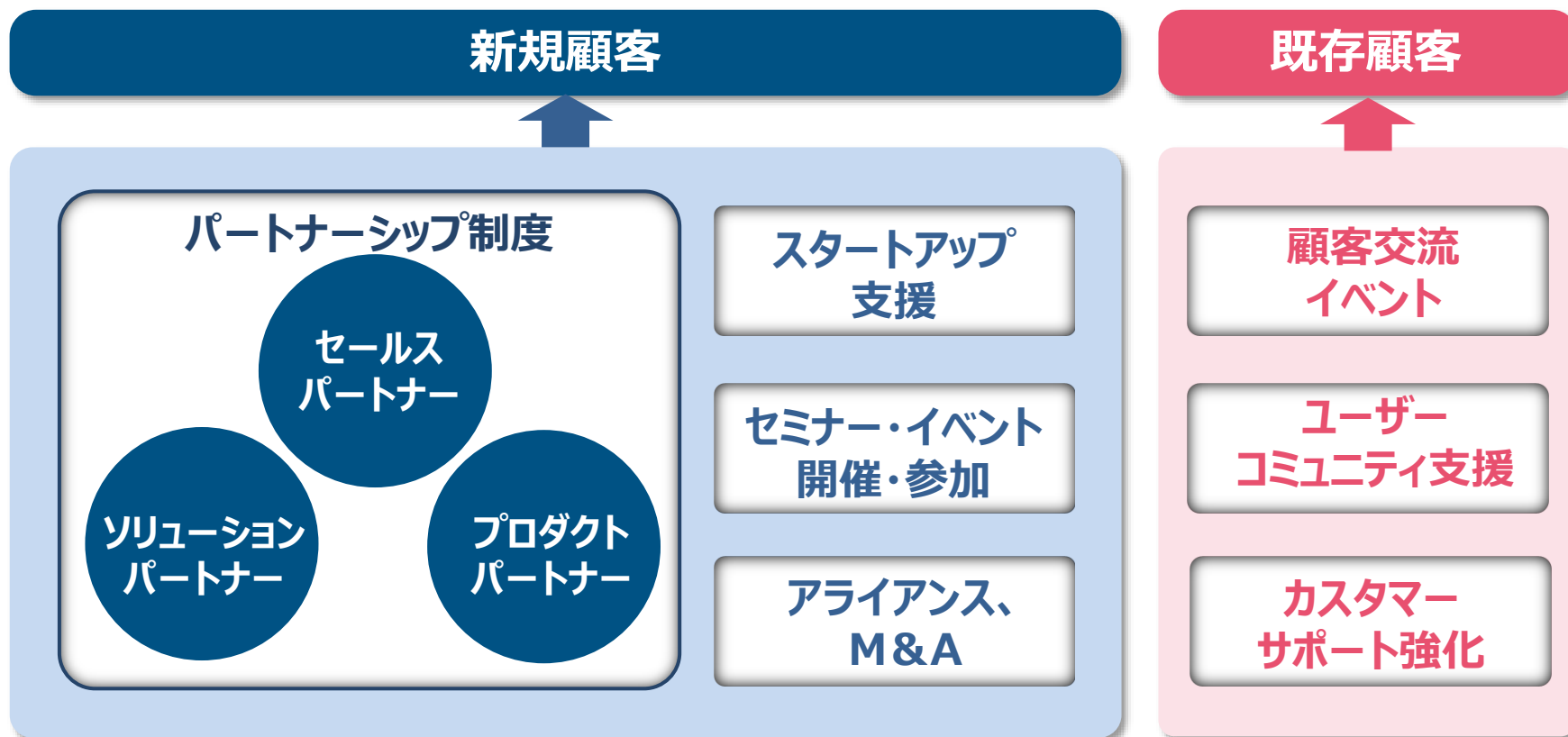
### 3 コストの最適化

石狩データセンター3号棟の建設を発表

### 4 組織力・人材力の強化

未来のIT技術者との接点を拡大

## 顧客基盤の更なる拡大を図るべく 多角的な営業活動を継続強化



営業施策の進捗状況

	施策	具体的アクション	直近の成果
新規	パートナーシップ制度	・既存パートナーへのフォローアップに注力	・既存パートナーの売上拡大 ・2Q時点のパートナー企業は31社
	スタートアップ支援	・首都圏から主要都市へ範囲を拡大	・全国7都市でイベントを開催 ・支援企業は現在累計37企業
	エンプラ・学術系営業強化	・特定業界の担当営業が導入事例を用いて提案	・一般企業や特定業界に特化した顧客の受注を獲得
	アライアンス・M&A	・他社の事業の受け皿化を推進	・日本ラッド株式会社とデータセンター事業で業務提携
既存	顧客交流イベント開催・コミュニティ支援	・ユーザー主体の自発的なイベント開催をサポート	・大阪・鹿児島で大型規模のユーザーコミュニティ「さくらクラブ」の活動開始
	カスタマーサポート強化	・顧客とのコミュニケーション手段を拡充	・顧客満足度調査の継続実施 ・顧客の声を元に改善した内容をWEB上でフィードバック

## 非IT企業や自社運用環境の顧客を意識したサービスや ニーズの高いセキュリティ関連サービスを強化

<p><b>急速拡大する国内 プライベートクラウド市場へ参入</b> (クラウドサービス)</p>	<p>Windows系システムをもつ企業向けのプライベートクラウドを提供開始</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●『さくらのプライベートクラウドpowered by Windows Azure Pack』 (9/3リリース)</li></ul>
<p><b>エンタープライズのセキュアな 環境構築ニーズに対応</b> (クラウド・専用サーバサービス)</p>	<p>自社運用している顧客のシステム環境とさくらのクラウド・専用サーバを大容量回線でセキュアに接続できるサービスを提供開始</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●『プライベートリンク』(8/3リリース)</li></ul>
<p><b>SSLサービスの拡充</b> (レンタルサーバ・VPS・専用サーバ・ クラウド・ハウジングサービス)</p>	<p>年額1,500円から利用可能なドメイン認証SSL証明書を提供開始。リリースから2ヶ月間で新規申込が約1,900件と好調</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●『ラピッドSSL』(7/30リリース)</li></ul>

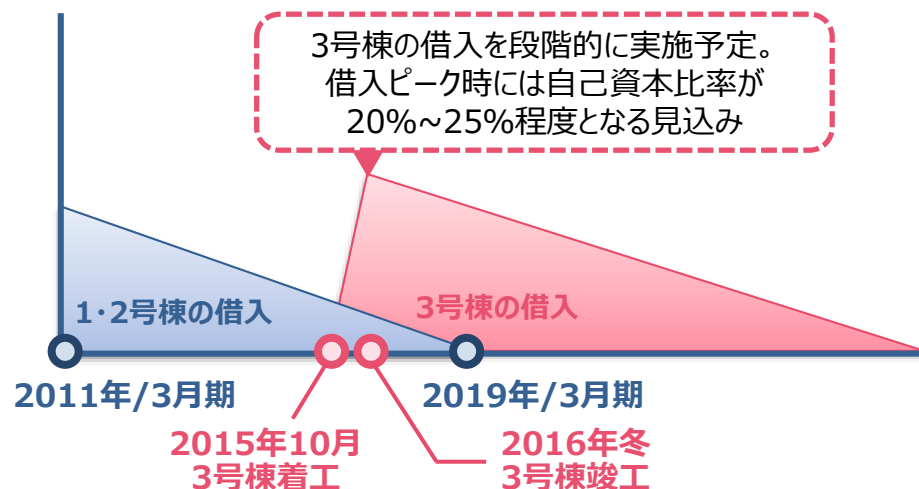
## 3号棟建設計画をリリース

短期的には減価償却費増加となるが、フル稼働時の投資効率を向上

### 3号棟投資の概要

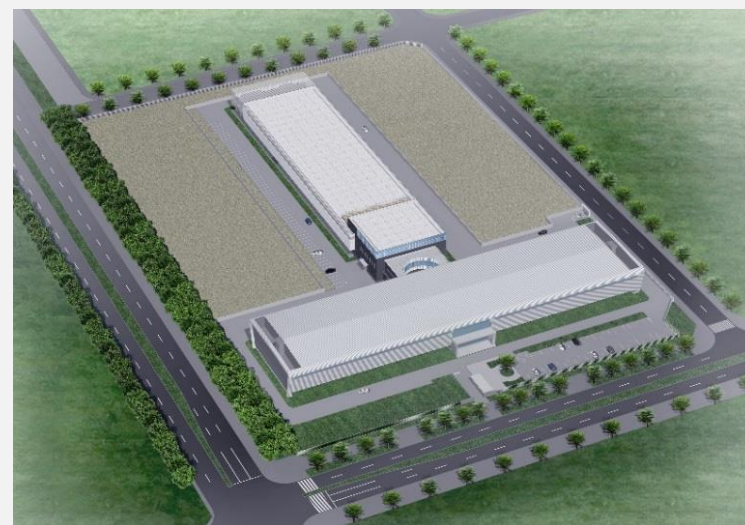
- 投資金額：約4,300百万円（建設費用）
- 調達方法：金融機関からの長期借入、自己資金
- 着工：2015年10月
- 竣工：2016年冬
- 稼働：2017年春

### 石狩データセンター大型設備借入金イメージ



### 3号棟概要

- ・建築面積：6,487㎡
- ・延床面積：12,270㎡
- ・建物構造：地上3階建・鉄骨造
- ・ラック数：1,924ラック(3号棟のみ)



3号棟完成予定俯瞰図



## 竣工期（2016年冬）決定の背景

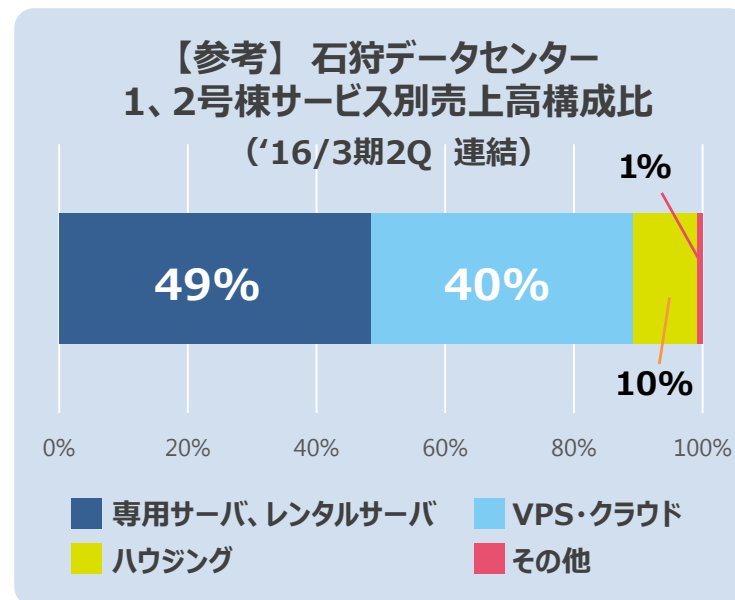
- ✓ 現状の需要によるラック消費ペースを考慮
- ✓ 今後の工期長期化、建設コスト増および職人の手配難を考慮
- ✓ 厳冬期の影響による施工期間の延長を回避

石狩データセンター稼働状況 ('15年9月末)	稼働ラック数	稼働率
1号棟(500ラック相当)	500ラック相当	94.3%
2号棟(600ラック相当)	240ラック相当	38.7%

※石狩データセンターの近況詳細は別途P.31に記載

## サービス構成について

- ✓ 3号棟も引き続き、小口分散傾向の強いホスティング・クラウドサービスを中心とし、安定した収益を見込む



## 1、2号棟での運用経験を活かした設計により 更なる投資・運用効率のアップを図る

### 3号棟建設のポイント

#### ✓ 1ラックあたり投資額を35%削減（既存棟比）

既存棟比で約1.6倍のラック収容密度を実現。データセンター設備のフル稼働時には、1ラックあたり投資額は既存棟比35%減となり、投資効率が大幅向上

#### ✓ 空調設備見直しによるコスト削減

湿度調整が不要な間接外気冷房の導入でランニングコストを削減

#### ✓ 運用効率と拡張性を重視

これまでの運用経験を活かして、効率的な動線設計と今後の増築時の拡張性を向上

## 技術力という当社の強みを維持・向上させるため、 優秀なエンジニアの獲得を継続的に実施

### 採用人数の状況

前期末より

**54名増**

'15/3期 Q4  
(単体)

'16/3期 Q2  
(連結)

従業員数  
(※1)

**266**

**320**

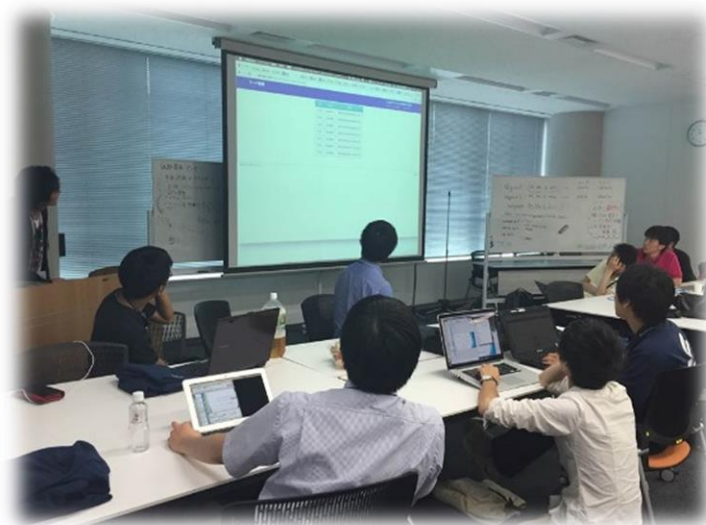
#### 増減内訳

	増減 (人)
エンジニア	+ 36
営業・販促	+ 8
管理	+ 0
Joe's社	+ 10
計	+ 54

※1 従業員数は当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員となります。

### 未来の技術人材との接点拡大

- ✓ インターンシップ制度で全国から12名の学生を5日間受入れ。サーバ構築からコントロールパネルの設計まで体験
- ✓ 学生向けデータセンター見学ツアーを開催



2015年夏のインターンシップ



# 参考資料

## インターネットインフラの提供を事業ドメインとして、 大阪、東京、北海道の3都市に5つのデータセンターを展開

### 1996 ● さくらインターネット創業

1996年12月に現社長の田中邦裕が、舞鶴高専在学中に学内ベンチャーとして創業。

### 1999 ● 株式会社を設立 ● 最初のデータセンター開設

1999年8月に株式会社を設立。  
10月には、第1号となるデータセンターを本町に開設。

### 2005 ● 東証マザーズ上場

2005年10月に東京証券取引所マザーズ市場に上場。

### 2011 ● 石狩データセンター開設

2011年11月、北海道石狩市に国内最大級の郊外型大規模データセンターを開設。



#### 会社概要

商号	さくらインターネット株式会社
本社所在地	大阪府中央区南本町一丁目8番14号
設立年月日	1999年8月17日 (サービス開始は1996年12月23日)
上場年月日	2005年10月12日 (東証マザーズ)
資本金	8億9,530万円 (9月末株主数 8,327名)
従業員数	320名 (連結)

(※2015年9月末日現在)

# ハウジングからホスティングまで幅広いサービスを提供

## データセンターサービス

ホスティング

仮想ホスティング

・ VPS ・ クラウドサービス

物理ホスティング

・ 専用サーバサービス  
・ レンタルサーバサービス

コロケーション

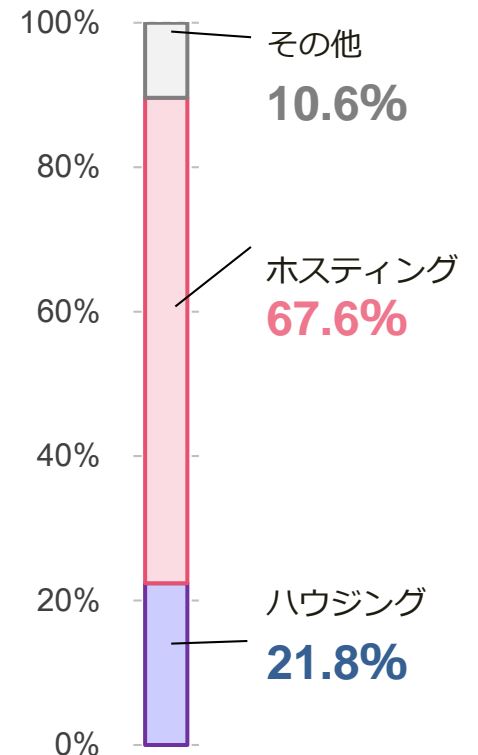
ラック貸し

・ ハウジングサービス

スペース貸し

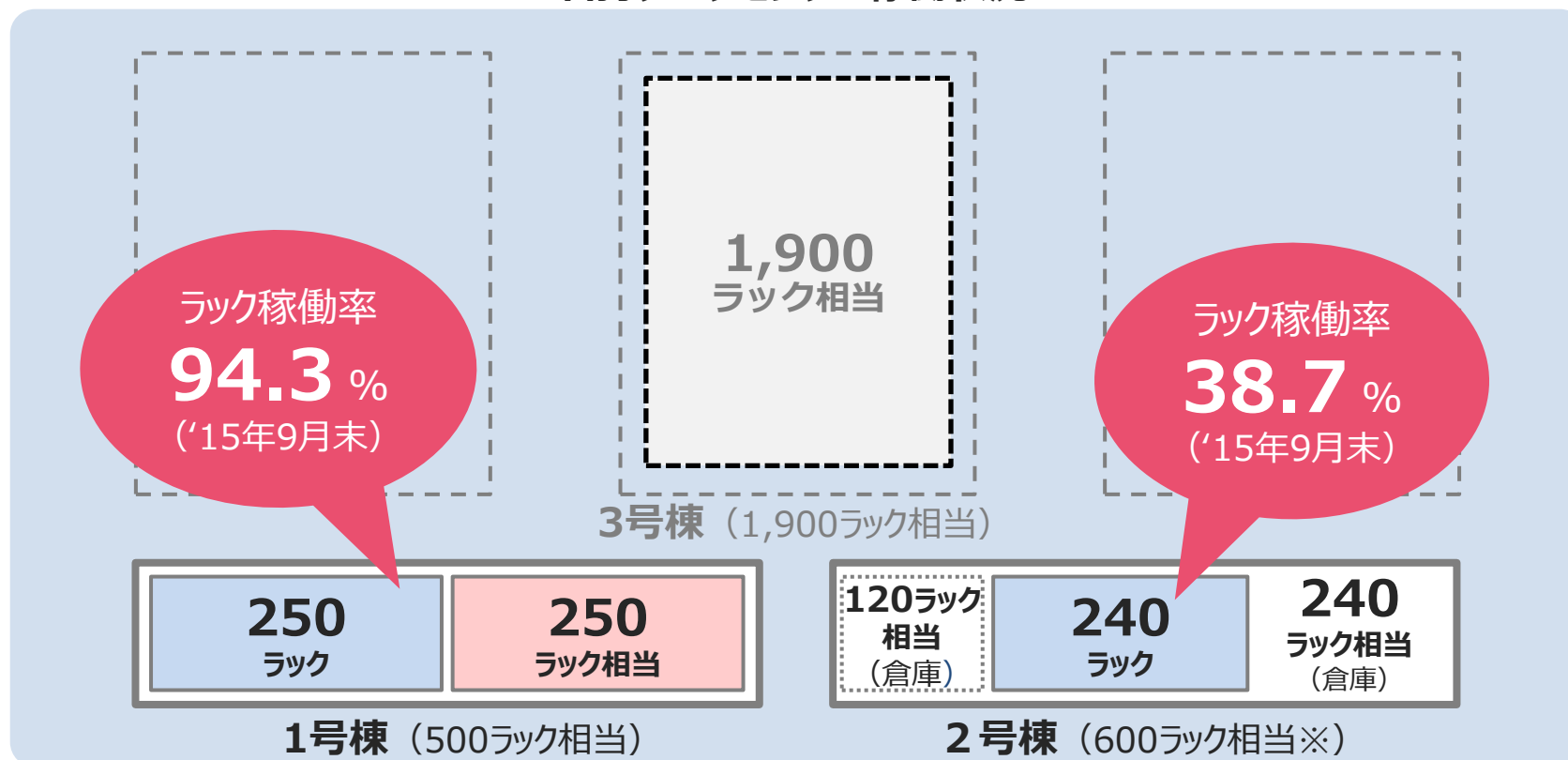
・ 大規模ハウジング案件  
(石狩DC)

当社サービス別売上高構成比  
('16/3期Q2 連結)



## 3号棟建設計画（2017年春 稼働予定） 1号棟は高稼働率を維持。2号棟は稼働率が上昇

### 石狩データセンター稼働状況



- ホスティング・リモートハウジングの提供スペース
- 大規模ハウジング案件の提供スペース

※収容効率を20%向上させ、2号棟は600ラック規模

## 最先端の送電技術研究に参加し 将来の電力の低コスト化に繋げる実証試験を実施

### 直流超電導送電に成功 (8/6)

世界最長級の送電距離となる500mの超電導送電試験に成功。将来的には、送電ロスの低減や送電効率の向上による電力の低コスト化を目指す

### 石狩市に太陽光発電所開所 (8/10)

石狩データセンター隣接地に設置した太陽光パネルから電圧変換を一切行わずHVDC※システムに給電



▲ 太陽光発電所

### データセンターへの超電導送電を開始 (9/24)

太陽光発電所から、石狩データセンターへの超電導直流送電を開始。日本の超電導技術の実用化加速に向けた実証試験を実施

HVDCサーバラック ▶



#### ● 高電圧直流給電 (HVDC) について

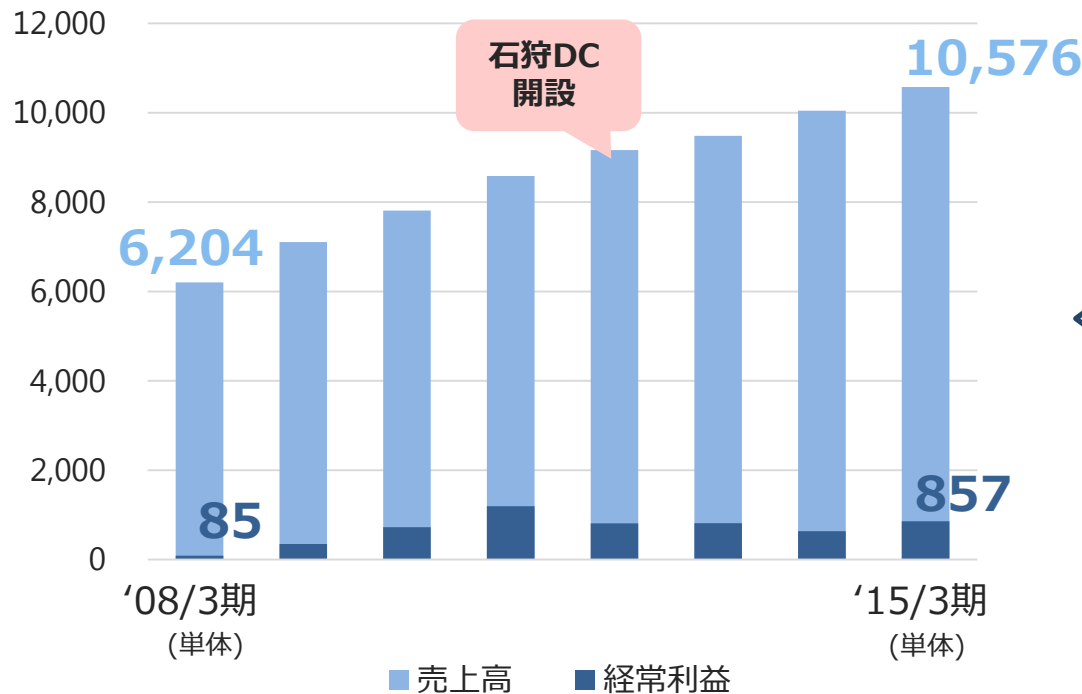
直流給電は交流・直流変換を減らし、交流給電と比較して10～20%の電力の削減が可能



## 市場機会の拡大とともに売上高も安定成長。 今後はさらに成長を目指す

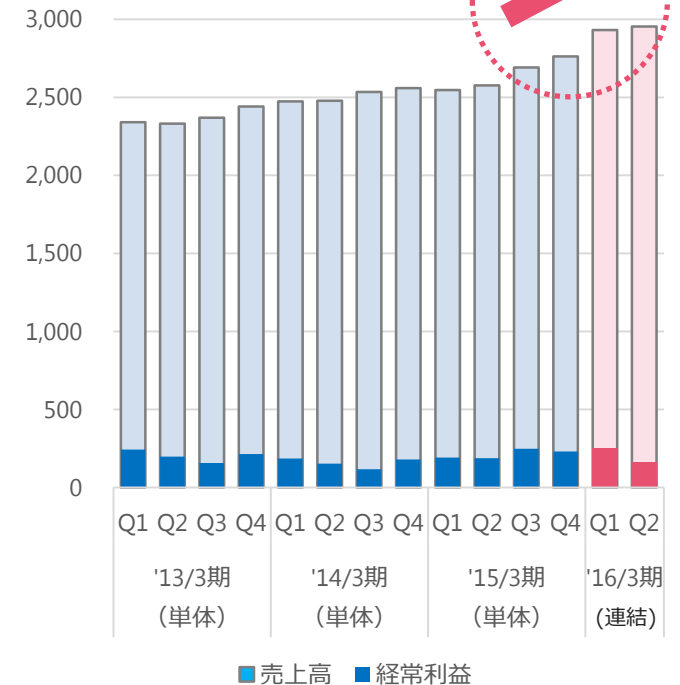
(単位：百万円)

### 業績推移

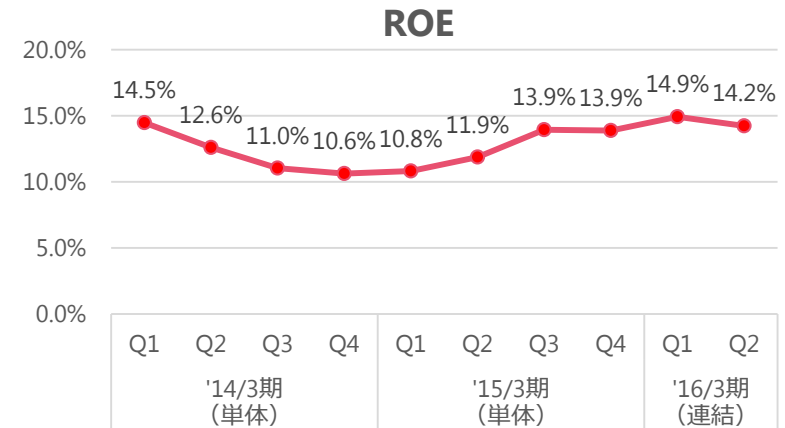
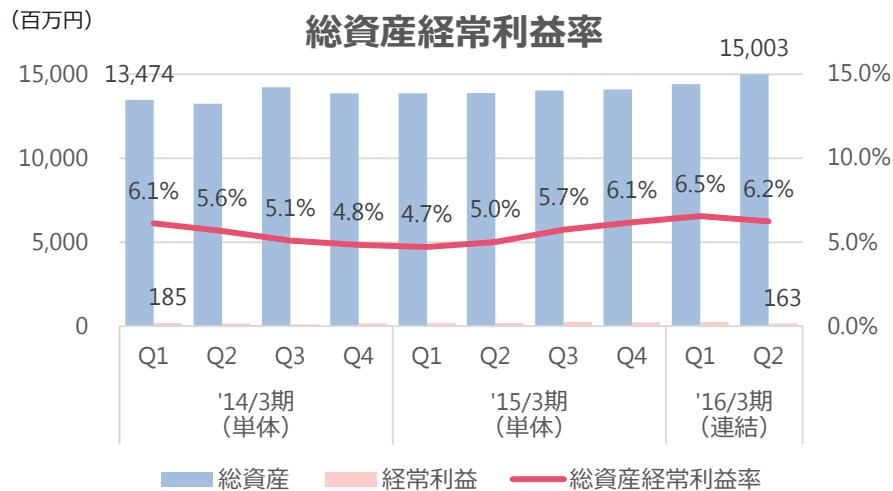
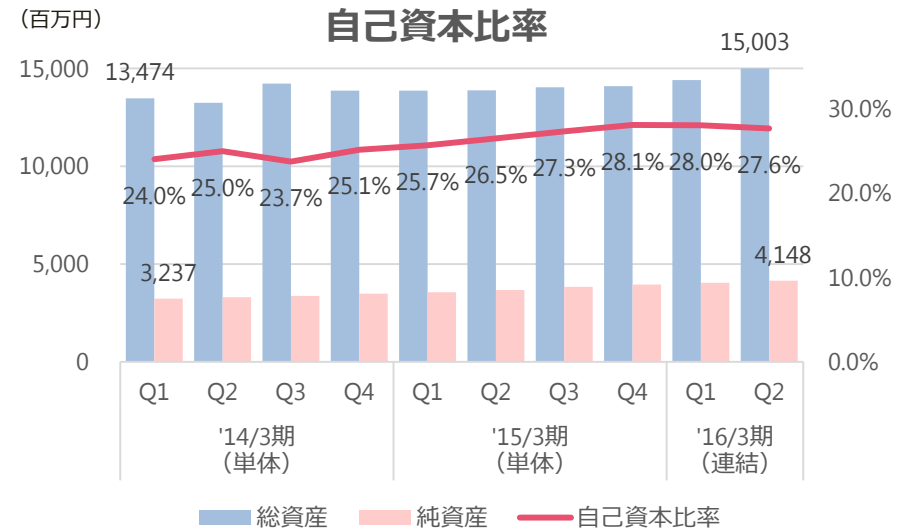
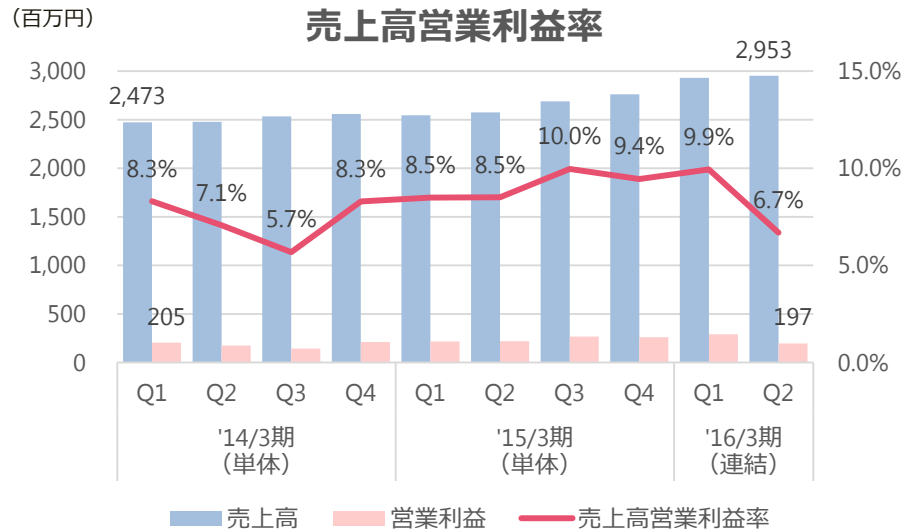


### 直近四半期推移

(百万円)



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。  
 総資産経常利益率、ROEの利益は直近4四半期の数値で算出しております。



■ IRに関するお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 東京支社  
経理財務部 財務チーム IR窓口  
Tel : 03-5332-7077  
E-mail : [ir@sakura.ad.jp](mailto:ir@sakura.ad.jp)

当資料に掲載されている業績予想などは、資料作成時点における弊社の判断に基づいており、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因により、当資料記載の業績予想とは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。